

平成20年度
文化庁芸術拠点形成事業
AI・HALL 自主企画

作 | デイヴィッド・ハー
「パーム・アネント・ウェイ」

訳 | 常田景子

演出 | 坂手洋二 (磯光群)

2008年9月19日(金) - 9月20日(土)

SEPTEMBER 19TH & 20TH, 2008 / AIHALL

THE DRYD HARBOR

「民営化」と「安全」の世界が凝視する
鉄道事故の真実。衝突。

AI・HALL

安全なはずの列車がなぜ脱線したのか？ 簡単なことです。
列車は遅れていた。だからレイルトラック社は、速度を上げさせた。
—あのシステムの問題は、誰もが責任転嫁できて、誰も何の責任も感じないってことです。

平成20年度 文化庁芸術拠点形成事業 AI・HALL 自主企画
ドラマ・リーディング「パーマネント・ウェイ」

DAVID HARE

THE

PERMANENT

ONE

WAY

1994年の民営化に伴い、業務が分化されたイギリスの鉄道業。

利益の追求から安全性が軽視され、多くの死者を出す重大な事故が起きる。十分な対策がとられぬまま、再び起きる事故。

生存者、遺族、技術者、鉄道警察官、組合関係者、経営者ら、それぞれの発言により、鉄道運営を巡る事態の真相が明らかにされる…。

2005年秋、燐光群が東京・世田谷パブリックシアターにて初演し多大な反響を巻き起こした問題作。

「事故」の真実にせまる、迫真のドキュメンタリードラマ、関西初登場。

作 | デイヴィッド・ヘアー

訳 | 常田景子

演出 | 坂手洋二 (燐光群)

出演 | 渡辺美佐子

螞螂襲 (PM/飛ぶ教室)

土田英生 (MONO)

森本研典 (劇団 太陽族)

水沼健 (MONO)

亀岡寿行 (桃園会)

重定礼子 (南河内万歳一座)

鈴木こう (南河内万歳一座)

樋口美友喜 (劇団 Ugly duckling)

ごまのはえ (ニットキャップシアター)

糸あけみ (あみゆーず・とらいあんぐる)

平岡秀幸

ほか

日 時 | 2008年9月19日(金) 14:00・19:00 / 9月20日(土) 14:00

未就学児童のご入場はご遠慮下さい。受付開始は開演の1時間前、開場は開演の20分前。

会 場 | アイホール 伊丹市立演劇ホール <http://www6.ocn.ne.jp/~aihall/>

料 金 | 一般 前売2,000円 当日2,500円

学生&ユース(25才以下) 前売1,500円 当日2,000円

(年齢を証明するものを提示・アイホールのみ取扱い) (日時指定・整理番号付自由席)

チケット取扱 | 電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード388-928)

アイホール 072-782-2000

問い合わせ | アイホール 072-782-2000 aihall@juno.ocn.ne.jp

演出監督 | 久保克司 [スタッフステーション]

製作総指揮 | 市原文太郎 [劇団そとぼこまち]

音響プラン | 島猛 [ステージオフィス]

音 響 | 内海常葉 [ステージオフィス]

照 明 | 大塚雅史 [DASH COMPANY]

宣伝美術 | 清水俊洋

造 立 | 燐光群、(有)岩渕くるうぶ、PM/飛ぶ教室

(有)ライターズカンパニー、田畑富久子事務所

MONO、(有)キューカンバー、劇団 Ugly duckling

ニットキャップシアター、あみゆーず・とらいあんぐる

劇団 太陽族、桃園会、南河内万歳一座

(株)オン・ザ・ラン

主 催 | 伊丹市・(財)伊丹市文化振興財団

企画製作 | アイホール

平成20年度文化庁芸術拠点形成事業



デイヴィッド・ヘアー DAVID HARE

1947年生まれ。1970年のデビュー以来、現在、もっとも多く世界で作品が上演されているイギリスを代表する劇作家。日本では『スカイライト』『ブルールーム』『エイミズ・ビュー』などが上演されている。2004年に発表された本作と、イラク戦争を背景とした政治劇『スタッフ・ハブズ』を、2005年、坂手洋二率いる燐光群が二本連続上演、話題を呼んだ。

